

シンポジウムS-30-301

福島原発事後の復興に向けた今日までの進捗状況

Recovery Progress of Fukushima Nuclear Power Plant Accident

小島 周二¹, 井上 浩義²

¹東京理大薬, ²慶應大医

2011年3月11日起きた福島第一原子力発電所事故発生に伴い、原発周辺のみならず東北・関東地方に放射性ヨードやセシウムによる汚染がおよんだ事は周知の通りである。事故後、汚染地区の特定、その後の除染等に国を挙げて今日迄対処してきたが、今日なお多くの人々に恐怖心を与えているのが現状である。

本シンポジウムでは福島原発事故後の復興のためのこれ迄の試みと今後の課題等を各分野のスペシャリストに提供して頂きます。それらを受けて、医療を担う一員である薬剤師/薬学研究者である私達に何が出来るか？また、得られた成果をできるだけ早期に復興に活かして行く為の取り組みについて参加の皆様と議論できる場としたいと考えています。